



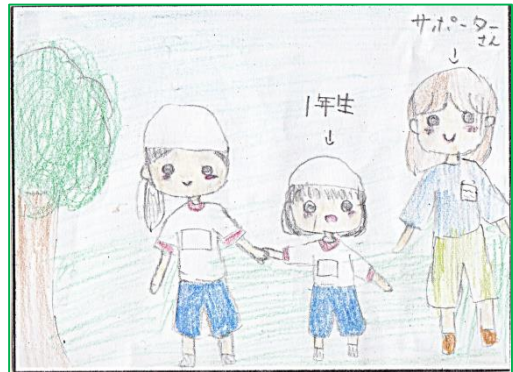
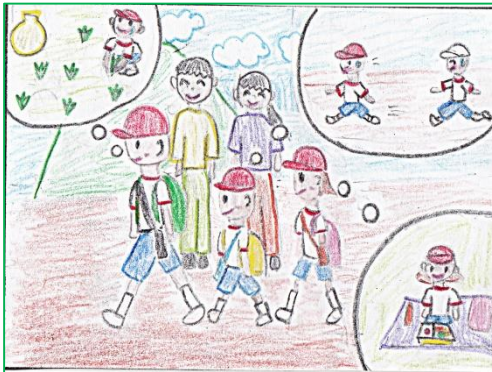
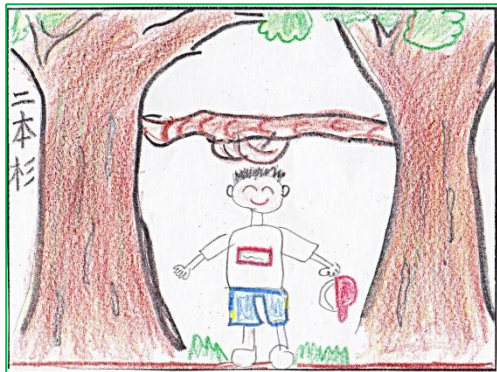
はくざんコミュニティ・スクールだより

令和元年7月18日発行 第3号

校区ふれあい遠足

第2号に続き、校区ふれあい遠足の報告をします。今回は子どもたちが見つけた「きらり」やふり返りを紹介します。

7月の三部会で、にこにこ生活部会の部員が12の作品と文章を選びました。「どの学年も丁寧なふり返りができている。」「校区をきれいにしようとする気持ちや班員が協力し合う姿が強く感じられた。」「家庭からの一言メッセージが子どもの気持ちに寄り添っている。」などの意見が出ました。参加サポーターも約70名と、校区老人クラブの皆さん、おやじの会に加えて、子どもたちの家族の参加が増えました。また、今年度も共同募金からの助成で、清掃用具や花の苗等を購入しました。活動の発信のため、子どもたちの見つけた「きらり」はポケットティッシュに入れて、三木町役場や各公民館、白山文化センター、ウォーキングセンターなどで利用者に持ち帰ってもらいます。以下、子どもたちが見つけた「きらり」と感想を紹介します。



わたしは、白山文化センターでそうじをしました。草ぬきのとき一、六年生みんながたくさん草をぬいていました。だからわたしもみんなみたいにたくさんぬきました。集めた草が山になるほどたくさんあつたので、とても気持ちかす、きりしました。六年生は一、五年生のめんどろもやさしくしていたのでわたしも見よりたいなあと思いました。サポーターさんたちはわたしたちがふれあい遊びのときゴミ拾いをしてくれていたのです。こいなあと思いました。

わたしは、三木さんそうじをそうじして、三木さんそうじの方に花をプレゼントするとてもよろこんでくれました。かにわコミュニケーションセンターは、運動場がとても広くて、みんなでおにぎり、やだるまさんがころんだをして、とても楽しかったです。体育館もとても大きくて、いろんな遊びができてみんな仲良くなれました。

みちのと中で女の人が犬のさんぽをしていました。うす茶色で大きさは中ぐらいいでした。わたしは、あいさつを大きくかえつこえて、言えなかったのでうれしかったです。

わたしが今日、みつけたきりりは、二年生がころんで泣いていたときに周りの子たちがすぐにかげよって「大じょうぶ？」と声をかけて日かげにつれて行ったことです。もう一つ見つけたきりりは、時間が余ったので遊びたいものを多数決で決めました。しかし、二年生もなにもいわないで遊んでくれたので助かりました。サポーターさんにもいって遊んでくれたので乗かったです。

わたしは、ふれあいはんの友だちとおちめばやし、サボテンをあぐめました。サポーターさんは竹の工作を教え、えつくれまよした。二本すぐぐは、見上げたら、おちいこまれそうでした。

ぼくは、サポーターさんといっしょに遊んだことが、二、三年にのこりました。サポーターさんと力をあわせてがんばりました。サボテンが多かった。たのびたいへんでした。ト、ト、ト、ちんすんのぬんかもがんばっています。

私は今までのふれあい遠足の中で、今回が一番不安でした。なぜなら最高学年になったからです。下級生にとつやて話しかければいいのかわかりませんでした。でも、私の不安はすぐになくなりました。下級生たちがきちんとルールを守っていたからです。とても安心できました。

まず、白山幼稚園に行つて、そうじをしました。私たちは園児といっしょに草ぬきをしました。みんな協力すると、たくさんの草をぬきとができました。次に、ウォーキングセンターに行きました。そして、レクリエーションをしたりお弁当を食べたりしました。レクリエーションでは、みんな楽しんで、自分自身も楽しむことができました。また、みんなと食べるお弁当は、特別おいしかったです。私は、このふれあい遠足で、ルールを守ることや、協力することの大切さに気づくことができました。また、サポーターさんがいるから、こそうつ活動ができて、いるんだと感じました。

私が見つけたきりりは、そうじのことです。中で、そうきをぬらして、そうじをすることになりました。私が、そうきをぬらして、二年生が、そうきを二生けん命にぼてました。その二年生は、うまじいばれなくて、まていました。でも、後ろからやてあげようかとやさしく声をかけている、二年生がいました。その二年生は、やさしくサポートしてあげて、とてもすばらしいと思いました。

わたしは、ふれあいはん三木町さうじセンターに行きました。きれいだから、やることは少ないと思つて、たけれど、思つたよりも、三階は、いろいろな物があつた。いへんだなと思つました。そして、ほりがたまっている所も、何度もくり回して、よくきれいになりました。六年生が、やさしい声で、集まつて、ねと声をかけてくれたので、わたしも、六年生になつたら、六年生のまねをしたいと思います。